

令和4年2月10日

報道関係 各位

美郷町長 嘉戸 隆

神奈川県大磯町から寄贈された桜の新しい園芸品種「大磯小桜」の協定記念（大磯町と美郷町のビーチ&バレー協定）の植樹について（ご案内）

標記の件につきまして、美郷バレー協定締結先の大磯町から令和2年2月に公益財団法人日本花の会認定の「大磯小桜」が美郷町に寄贈されました。桜には「協定締結のシンボルとして、美郷町の方々が大磯町を身近に感じてくださるきっかけになることを期待しています」という大磯町の願いが込められています。

つきましては、下記の日程で記念植樹を行います。ご多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、協定締結式の取材を賜りたくお願いとご案内申し上げます。

記

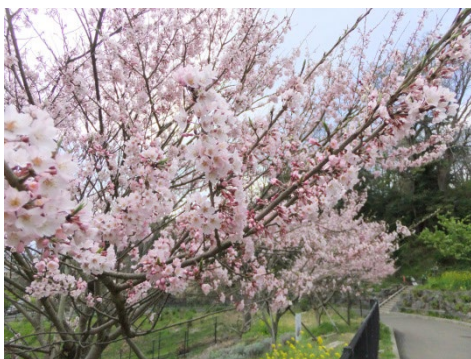
日時 令和4年2月16日 水曜日 13時30分～13時50分

場所 美郷町乙原（おんばら） 青空サロン畑 ※旧乙原保育所近く
※大磯町の意向も踏まえ、大磯町と従来から交流（視察受入・研修）のある吾郷地域婦人会、雅ねえがある青空サロンを植栽場所の一つに選定しています

参加者 美郷町長、吾郷地域婦人会、雅ねえ（井上雅央氏）ほか関係者

その他

- ・神奈川県大磯町「大磯小桜」について ※別紙 大磯町資料提供のとおり
桜苗木 1.5m 程度
- ・当日は新型コロナウイルス感染症防止対策のため、マスクの着用をお願いいたします。
- ・大磯町問い合わせ窓口：産業観光課（担当 弘重）電話 0463-61-4100（内線 262）



【大磯小桜（大磯町）】

【問い合わせ】

〒699-4692

美郷町粕渕 168 番地

美郷町役場 山くじらブランド推進課

電話 0855-75-1636（直通）

発表日	令和2年2月6日
担当	都市建設部都市計画課
連絡先	0463-61-4100 内線 239

桜の新しい園芸品種「大磯小桜」の認定について

大磯町在住の齊藤廣昭氏（84）が、出身である福島の家敷敷地内（備中足守藩分領瀬上陣屋跡）にある樹齢300年を超えるエドヒガン桜を大磯町でも咲かせようと、接ぎ木で苗木を育て、平成16年から大磯町内の公園や学校に植栽を始め、植栽場所の整地、周辺の除草や害虫駆除など、齊藤氏の日々の大変な尽力により、現在では58本の桜が植樹されています。

植栽した桜を育成していく中で、「桜の形状が元のエドヒガンと少し違うのでは」と感じ始めた齊藤氏は、平成30年度に（公財）日本花の会の「桜の園芸品種認定制度」に申請をし（申請者は大磯町）、約1年間の認定検査の調査を経て、この度、令和2年2月1日に新たな桜の園芸品種「大磯小桜（オオイソコザクラ）」として認定されました。

命名にあたっては、齊藤氏の地元の大磯で「いつまでも地域に愛される桜になってもらいたい」という想いと、この桜の故郷である福島が東日本大震災で甚大な被害を受け、未だ復興が道半ばの中、「新たに園芸品種として認定されることが復興の一助になれば」という2つの想いが込められています。

1. 認定名： 大磯小桜（オオイソコザクラ）
2. 認定番号： 第020号
3. 認定日： 令和2年2月1日
4. 申請者： 大磯町
5. 認定団体： 公益財団法人 日本花の会

【大磯小桜の特徴】

小さく可憐で枝に花が絡みつくように密生して咲くのが特徴

【現在の植樹場所及び本数（苗木含）】

大磯運動公園南側斜面（35本）、星槎湘南大磯キャンパス駐車場（23本）

